



カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																
																																					
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9				6	7							12	13.3	14	15															
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ																	12.6																	
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ									7.2									13																
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ																		12.2	13	14	15													
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	社内教育において周知徹底している。 内部牽制体制を取っている。																				16	16.5												
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	社内教育において周知徹底している。																					16												
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	知的財産権の取得はないが、侵害をしないように配慮している。 【予定】ホームページ作成に関連し、著作権等に関する勉強会を定期的に行う。										8.2	9																						
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報管理規定を策定し、基本方針のもと個人情報取扱いに関する誓約を社員全員と交わしている。 顧客情報は持ち出し禁止・外部漏洩しないことを誓約している。さらに個人情報はアクセスの権限を設定している。 パソコン使用に関する誓約を交わし、データの持ち出し禁止を確認チェックしている。																					16												
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																						16												
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ						5				8		10						12	13	14	15	16	17											
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	月2回会議を通して勉強会を行っている。複合機の販売の際は転倒防止装置を提案している。リコーの定めるSPAにおいて、2年サイクルで認定を受けている。				3.9														12.4															
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	RDP(リコードドキュメントプロフェッショナル)認定制度や、リコーサービス資格認定を取得し、営業の提案力向上と、カスタマーエンジニアの保守サービス品質の向上を図っている。																					9												
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ								6										12	13	14	15													
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ																		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																							
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
32	地域貢献・社会貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	「あなたの会社のお役に立ちたい」をテーマに、お客様の課題解決、そして社会課題の解決に向けた提案活動を実践している。 【予定】月1回のクリーンデーには近隣のごみ拾いを行う。				4									9		11	12			14	15			17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	ボランティア団体に参加し、献血運動実施。観光機構の会員となり、長野県の観光事業への理解と支援を行っている。				4												11				14	15			17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ															8	9		11	12	13					
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念・スローガンを社内に掲げ、全社員が目標を共有している。													8	9									17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	朝礼や社内会議等で、法令順守の重要性を全社員に徹底している。 【予定】コンプライアンス委員を立ち上げる。																							16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	プロモーション委員会を立ち上げており、会社のプロモーションの一環として社会・環境・経済の側面から考える委員会となっている。																							16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	株式会社リコーから提供されるCS調査結果をもとにアクションプランを継続し、品質向上に努めている。月2回、リコージャパンと合同会議をし顧客の要望を共有している。																							16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ																								16	
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ																								16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ																	9		11			13 13.1		16	
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ															8	9								17		

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）